



ふじ美が原

富士見中学校

特集：入学式

人間性・知性・感性を磨き たくましい心をつくろう



早いもので、一学期も終わり、夏休みとなりました。ここまでの一学期を振り返り、よりよいしめくくりとしていきたいものです。
今年度のスタートでもあった入学式の、学校長と新入生代表生徒の話を掲載します。

入学式式辞

支え合い、励まし合い

何事にも立ち向かおう

学校長 曾根原 好彦

厳しかった冬の寒さも和らぎ、春のエネルギーを感じる時期となりました。本日、この佳き日に、富士見町教育委員会協坂隆夫教育長様をはじめ、多くの御来賓の皆様方のご臨席を賜り、開校以来八回目とな

ります富士見中学校の入学式を挙行できますこと、心より感謝申し上げます。

百三十三名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今日から始まる中学校生活について、どんな思いをもっているでしょうか。期待に胸をふくらませているでしょうか。不安な気持ちもあるでしょうか。ちよつと手を挙げてみましょう。期待と不安、どちらが大きいでしょうか。期待の方が大きいという人。不安の方が大きいという人。ありがとうございます。(圧倒的に「不安の方が大きい」にたくさんの手が挙がる。)不安だと手を挙げた人、富士見中学校には、皆さんの心に寄り添う一流の先生方が揃っていますので、安心してください。さて、富士見中学校の教育理念についてお話しします。それは、「知的好奇心を高め、自らの夢に挑戦することができる生徒」です。この教育理念を達成するために、三つの教育目標があります。

桃太郎は、鬼ヶ島へ鬼退治に行つたとき、三つの動物を従えていきました。何という動物であったか、動物名を覚えている人はいますか。手を挙げてください。正解は、犬と、猿と、雉です。なぜこの動物たちを連れて行ったのかについては、色々な説がありますが、その一つをお話します。

まず犬です。犬は、忠義を誓う象徴とされています。分かりやすく言うと、「信頼し信じ合える関係を築

き上げる」ことです。富士見中学校の教育目標の一つ目は、「人とつながりを深める人間性を育むこと」です。中学校生活を通して、真の友だちをもったり、多くの仲間や先輩、あるいは後輩とつながったりして、相手を思いやる人間性を育んでいきましょう。

次に猿です。猿は、知恵の象徴とされています。鬼退治では、猿の知恵で戦略を練つたという話があります。富士見中学校の教育目標の二つ目は、基礎的な学習の定着と伸びる学力を更に伸ばすこと、つまり、「自分の可能性を引き出す知性を伸ばすこと」です。これからの時代は、「何を知っているか」ではなく、「何ができるか」が求められます。知識や技能を活用して問題を解決する力、自分の意見や考えを分かりやすく伝える力、どちらの方が優れているか比較し判断する力など、これからの時代に必要な知性を伸ばしましょう。

最後に、雉です。雉は、勇気の象徴とされています。鬼退治では、鬼ヶ島へ偵察に行く役を、勇気をもって引き受けたという話があります。このように、「自分の可能性に向かって勇氣をもって挑戦していく心を磨くこと」、これが、富士見中学校の三つ目の教育目標です。自分の未来を自分の力で切り拓いていくために、物事を深く感じ取る心を磨きましょう。

富士見中学校の教育目標である「人間性・知性・感性」についてお

話ししましたが、皆さんが中学生として過ごす三年間の間には、苦しいことや辛いこともあることと思えます。その時こそ、どうすれば解決できるのかを考えて行動したり、仲間同士で励まし合い、支え合ったりしながら乗り切って欲しいと願っています。何事にも立ち向かった経験は、皆さんを大きく成長させ、将来立派な大人となって社会を生き抜くたくましい心を創ります。もちろん、私をはじめ、すべての先生方が皆さんの味方です。どんな時にもそれを忘れず、遠慮なく助けを借りてください。先生方と共に、皆で、明るく楽しい学校生活を創っていきましょう。

保護者の皆様、お子様の御入学おめでとうございます。中学校時代は自分づくりの激動期です。その中で、学校教育と家庭教育は、お子様の心とからだを育んでいく車の両輪であります。学校と家庭が協力し、温かい愛情と、揺るぎない厳しさのバランスのとれた関わりをもつことが、将来を担う子どもたちのもてる力を一層伸ばすことにつながります。共に心に刻みたいと思います。私たち職員一同、富士見の子どもたちのために、精一杯努めてまいります。今後、お子さんのこと、学校の事、様々な意見等をお持ちになることもあると思いますが、遠慮なくご相談いただけますようお願い致します。終わりになりましたが、御来賓の皆様方におかれましては、日ごろか

ら富士見の子どもたちの教育の為に御尽力をいただきまして誠にありがとうございます。今後とも富士見の生徒の為、教育の為に、ますますのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。併せて、本日も列席の皆様、ますますのご健勝をお祈り申し上げます、式辞と致します。

新入生の決意
思いやり、励まし、きたえ合い、仲間とともに成長を目指して
新入生代表 S さん

本日はこのような素晴らしい入学式を開催いただき、誠にありがとうございます。先生方、ご来賓の皆様、上級生の皆様に心より御礼申し上げます。

暖かな春の光に包まれたさわやかな本日、私たち一三三名は大きな希望を胸に、富士見中学校へ入学いたしました。本日から先生方、先輩方、新しい友人とともに、いろんな勉強や経験ができると思うと、とても楽しみです。中学校では、勉強も難しくなり、英語の授業も本格的に始まります。私は、先月行われた県立高校入試問題に挑戦しようと思いましたが、とても難しく、果たして三年後にはこのような難問に向き合えるようになるのだ

ろうか、と不安な気持ちで一杯になりましたが、頑張ってみようというわくわくした気持ちにもなりました。また、部活動もとても楽しみにしております。



富士見小、境小、本郷小に加え、他の小学校から入学した新たな仲間達と、相手を思いやり、励まし、鍛え合い、ともに成長してまいりたいと思います。

時にはつらいことや迷うこともあっても知れませんが、先生方や家族に助けていただきながら、何事にも前向きに、強い心で乗り切れるよう努力してまいりたいと思います。

最後になりますが、一日も早く新しい学校生活に慣れるよう、また充実した中学校生活が送れますよう、中学生らしく、自分の行動に責任を持って努力して参りますので、先生方、上級生の皆様、ご指導のほど、よろしくお願ひいたします。

昨年度末から準備を進めてきた、

P T A 活動も五味礼成会長のもと新年度の出発をし、充実した活動をこの一学期に展開をしてきました。教養部による P T A 広報「富士見晴れ」もぜひご覧下さい。

本年度富士見中学校へ来られた先生方

職名	氏名	出身校
学校長	曾根 好彦	県教育委員会より
1年担任	原 彰	茅野市立北中より
1年担任	油井 淳	更埴西中より
1年担任	荻原 陽子	中野立志館高校より
1年担任	若林 亮	諏訪養護学東北中より
2年担任	尾崎 香織	長野市立東中より
8部担任	岩崎 ゆみ	白馬中より
8部担任	馬場 葉月	新任
8部担任	宮澤 久美子	長峰中より
栄養教諭	篠原 美香	岡谷東中より
支援員	石川 春	両小野中より
A L T	ラザルス・アルベルト	富士見小
給食調理員	五味 幸美	

本年度より新たに、右にあります先生方にご勤務いただくこととなりました。よろしくお願ひいたします。

富士見町立富士見中学校
 諏訪郡富士見町富士見四六五四番地
 TEL 0266-6212009
 FAX 0266-6217409
 担当 演 喜一郎